



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月25日

上場会社名 空港施設株式会社
 コード番号 8864 URL <http://www.afc.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月1日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 甲斐 正彰
 (氏名) 濱 隆裕

TEL 03-3747-0251

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,109	4.2	1,219	11.2	1,236	25.8	768	35.9
2019年3月期第1四半期	5,858	6.4	1,096	5.3	982	△5.0	565	△5.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 574百万円 (11.2%) 2019年3月期第1四半期 516百万円 (△47.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	15.44	15.38
2019年3月期第1四半期	11.36	11.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	103,290	55,928	51.8	1,076.34
2019年3月期	101,384	55,740	52.6	1,072.90

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 53,558百万円 2019年3月期 53,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,360	1.1	2,280	0.6	2,100	4.0	1,320	0.6	26.52
通期	24,780	2.2	4,170	0.8	3,710	11.2	2,320	10.2	46.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	52,979,350 株	2019年3月期	52,979,350 株
2020年3月期1Q	3,219,779 株	2019年3月期	3,219,779 株
2020年3月期1Q	49,759,571 株	2019年3月期1Q	49,755,432 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、日銀による金融緩和が続く中で、個人消費の持ち直しや設備投資の増加などを背景に景気は緩やかな回復が続いたものの、米中貿易摩擦の影響により輸出や生産に弱さが見られました。また株価や為替も世界的な金融緩和の中で不安定な動きが続いております。

今後についても、米中貿易摩擦や中国景気の減速に加え、米イラン対立による中東情勢の緊迫、また日韓関係の悪化などもあり、我が国景気への影響も懸念されております。

航空業界におきましては、航空需要は訪日外国人数の増加基調が続いていることに加え、改元に伴い10連休となったゴールデンウィークの効果などもあって堅調に推移しております。

また、羽田空港では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに年間3.9万回の国際線発着枠の増強を中心とする機能強化が進められております。

一方、エアライン各社においては、原油価格の不安定な値動きや為替の変動など懸念材料もあり、引き続きコスト競争力を高める努力をしつつ、新鋭機材の導入や路線網の拡充、LCC事業の強化等に取り組んでいる状況にあります。

このような経済情勢のもと、当社グループの連結業績につきましては、昨年取得した京都のホテルの通年稼働等により、売上高は6,109百万円（前年同期比4.2%増）となり、営業利益は1,219百万円（同11.2%増）となりました。また今期は営業外費用が減少したこと等により、経常利益は1,236百万円（同25.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は768百万円（同35.9%増）となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、羽田空港における入居が進んでいることに加え、昨年6月末から賃貸を開始した京都のホテルの通年稼働や、航空大学校への訓練用機のリース収入が加わったこと等により、売上高は4,633百万円（前年同期比5.9%増）となり、営業利益は906百万円（同24.9%増）となりました。

②熱供給事業

連結子会社の東京空港冷暖房株における熱供給事業は、4月の気温がやや低めだったものの、売上高は751百万円（同0.5%減）とほぼ横ばいとなりましたが、費用面では燃料費の電気・ガス料金が依然として高水準を続けていること等もあり、営業利益は229百万円（同20.5%減）となりました。

③給排水運営その他事業

給排水運営その他事業は、羽田空港における工事用水の減少等により給排水の売上は減少したものの、共用通信において昨年下半年に増加した専用線サービスの売上が堅調に推移したこと等もあり、売上高は724百万円（同0.5%減）とほぼ横ばいとなり、営業利益は83百万円（同3.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、羽田空港の国際線増枠に備えた機内食工場向けアークビル増改築工事や神戸空港格納庫増築工事等に伴う建設仮勘定の増加と、国有財産年間使用料の前払費用計上等により、前連結会計年度末比1,905百万円増加の103,290百万円となりました。

(負債)

負債は、国有財産年間使用料の未払費用計上等により前連結会計年度末比1,717百万円増加の47,361百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比188百万円増加の55,928百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は51.8%と前連結会計年度末に比べ、0.8ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日付の2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）で発表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,324,573	4,602,271
受取手形及び売掛金	1,208,590	1,799,049
有価証券	1,500,000	—
リース債権及びリース投資資産	6,600,080	7,568,823
営業貸付金	5,741,839	5,523,434
原材料及び貯蔵品	12,908	12,103
その他	1,456,944	2,786,745
流動資産合計	20,844,937	22,292,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,359,577	46,640,952
機械装置及び運搬具(純額)	5,395,693	5,245,727
工具、器具及び備品(純額)	568,807	525,463
土地	14,596,026	14,902,098
建設仮勘定	3,299,425	4,639,222
有形固定資産合計	71,219,530	71,953,463
無形固定資産		
ソフトウェア	27,023	24,919
その他	14,906	14,868
無形固定資産合計	41,929	39,787
投資その他の資産		
投資有価証券	7,671,946	7,235,505
長期貸付金	1,732	1,632
繰延税金資産	320,447	454,484
退職給付に係る資産	203,945	193,967
その他	1,090,548	1,129,064
貸倒引当金	△10,267	△10,267
投資その他の資産合計	9,278,352	9,004,386
固定資産合計	80,539,812	80,997,637
資産合計	101,384,749	103,290,065

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,532,544	658,511
短期借入金	5,974,226	6,502,902
未払金	1,064,205	992,650
未払法人税等	557,004	475,099
未払費用	109,744	3,834,174
前受収益	1,045,001	1,105,414
賞与引当金	131,094	72,576
役員賞与引当金	30,058	13,743
固定資産撤去費用引当金	364,598	426,098
その他	384,329	457,424
流動負債合計	11,192,806	14,538,595
固定負債		
社債	6,000,000	6,000,000
長期借入金	21,729,366	20,238,037
長期預り保証金	5,915,755	5,936,386
長期未払金	476,128	341,063
役員退職慰労引当金	1,044	1,392
繰延税金負債	6,379	6,716
固定資産撤去費用引当金	323,237	261,737
その他	—	37,965
固定負債合計	34,451,910	32,823,297
負債合計	45,644,717	47,361,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,890	6,982,890
利益剰余金	38,777,424	39,197,774
自己株式	△1,784,131	△1,784,131
株主資本合計	50,802,282	51,222,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,817,756	2,514,051
為替換算調整勘定	△232,638	△178,258
その他の包括利益累計額合計	2,585,117	2,335,793
新株予約権	113,808	113,808
非支配株主持分	2,238,823	2,255,937
純資産合計	55,740,032	55,928,172
負債純資産合計	101,384,749	103,290,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	5,858,275	6,109,873
売上原価	4,253,585	4,370,878
売上総利益	1,604,690	1,738,994
販売費及び一般管理費		
役員報酬	67,977	76,962
給料及び賞与	111,546	118,584
賞与引当金繰入額	44,028	45,207
役員賞与引当金繰入額	15,029	13,743
旅費交通費及び通信費	26,186	23,223
減価償却費	6,745	5,528
租税公課	51,746	50,472
その他	185,299	185,478
販売費及び一般管理費合計	508,557	519,201
営業利益	1,096,132	1,219,793
営業外収益		
受取配当金	123,503	138,660
受取手数料	2,407	1,360
その他	35,921	16,829
営業外収益合計	161,831	156,850
営業外費用		
支払利息	91,312	104,697
固定資産撤去費用	20,780	20,011
為替差損	43,430	14,064
社債発行費	119,788	—
その他	—	1,449
営業外費用合計	275,311	140,223
経常利益	982,652	1,236,420
特別損失		
固定資産除却損	4,289	—
特別損失合計	4,289	—
税金等調整前四半期純利益	978,362	1,236,420
法人税等	341,953	412,310
四半期純利益	636,409	824,110
非支配株主に帰属する四半期純利益	71,026	55,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	565,383	768,666

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	636,409	824,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	123,422	△303,704
為替換算調整勘定	△243,296	54,380
その他の包括利益合計	△119,873	△249,324
四半期包括利益	516,535	574,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	445,509	519,342
非支配株主に係る四半期包括利益	71,026	55,443

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。